

株式会社別川製作所 第12次中期経営計画 2024-2026年度



2024年4月1日

第12次中期経営計画 基本方針

第12次中期経営計画基本方針

「脱炭素」を目指し
「地球」と「別川」
の未来を創る

第12次中計基本方針を言い換えると...

「脱炭素」を目指すことで、**今後も子供達が安心して暮らせる「地球」の未来を創るとともに、「別川製作所」が今後も持続的に発展・成長し、従業員が誇れるような輝かしい未来を創る。**

第12次中期経営計画 スローガン

第12次中期経営計画スローガン

さあ、みんな
未来を創ろう。

第12次中計スローガンに込められた想い

基本方針を実現するのは「**従業員全員＝みんな**」である。またひとりだけでは実現することはできず、**人と人が協力し合い、力を結集する必要がある**。基本方針を「みんな」で実現するため、**親しみやすいよう呼び掛け口調とした**。

第12次中期経営計画スローガンロゴ

さあ、みんなで未来を創ろう。



トータル・システム・ソリューションの

BETSUKAWA

第12次中期経営計画スローガンロゴ

さあ、みんな未来を創ろう。



トータル・システム・ソリューションの

BETSUKAWA

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

9. 産業と技術革新の基盤をつくろう
強靱なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、技術革新の拡大を図る

3 すべての人に健康と福祉を

3. すべての人に健康と福祉を
あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する

16 平和と公正をすべての人に

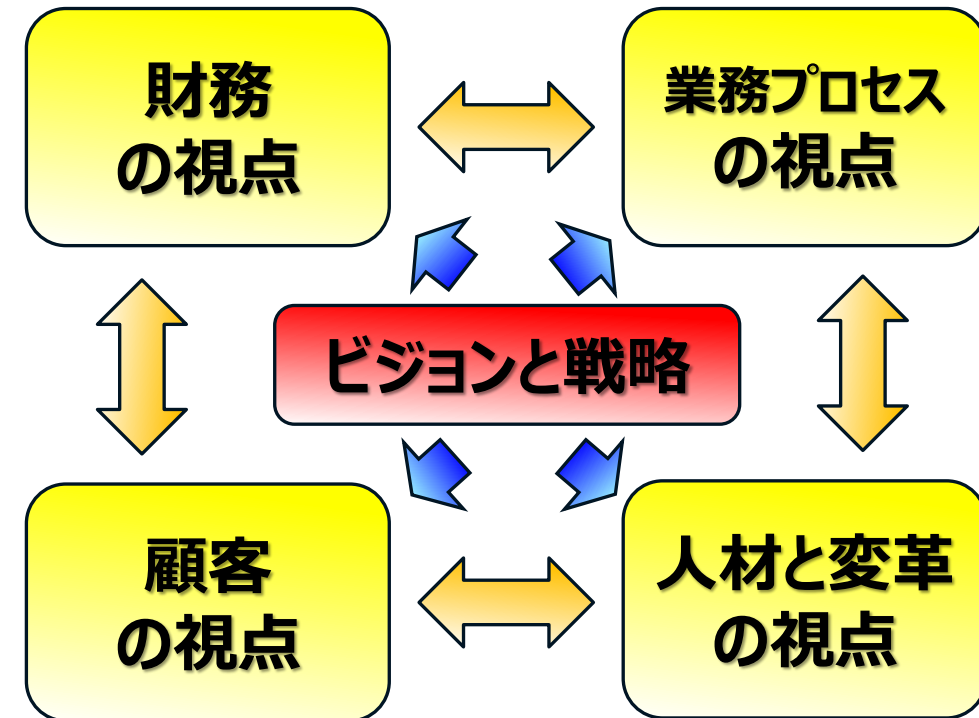
16. 平和と公正をすべての人に
持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する

スローガンのそれぞれの文字がSDGsのその他14の目標色に合致

第12次中期経営計画 トップ戦略

第12次中期経営計画トツプ戦略

1. 「脱炭素社会」に向けて、GXに全力で取り組む（財務）
2. 「フルオーダー」を究め、顧客価値を提供し続ける（顧客）
3. DXを加速させ、徹底的な業務効率化を実現する（業務プロセス）
4. 心身共に、健康で働きやすい職場環境を創造する（人材と変革）



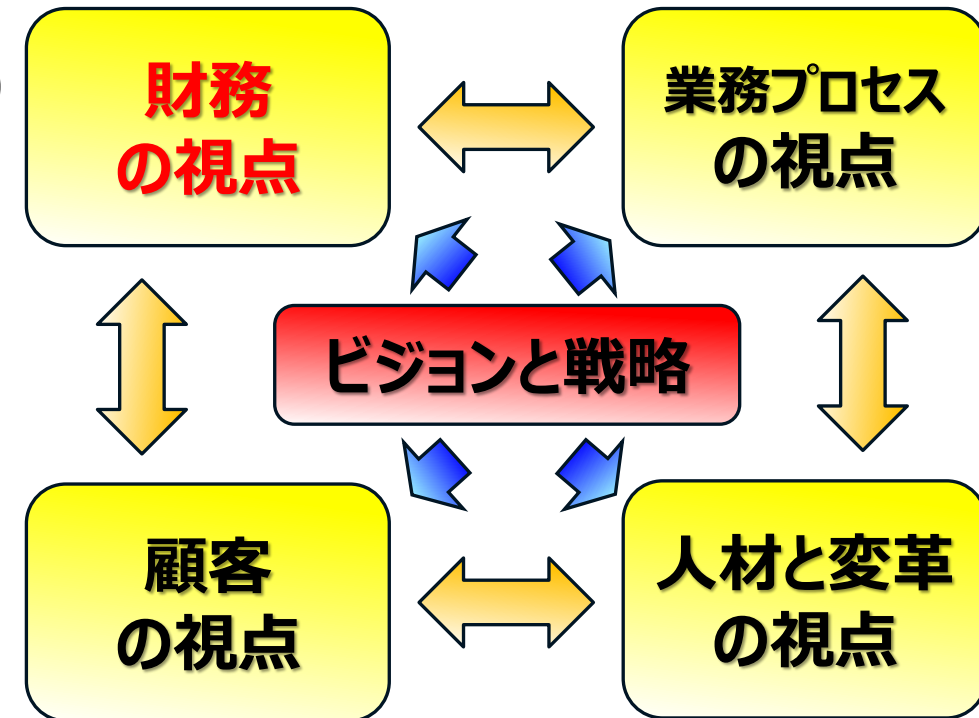
第12次中期経営計画トップ戦略

1. 「脱炭素社会」に向けて、GXに全力で取組む （「財務」の視点）

GX（グリーントランスフォーメーション、化石エネルギーを中心とした現在の産業構造・社会構造をグリーンエネルギー中心へ転換する取組）に全力で取組み、「脱炭素社会」を実現する。

<目標>

売上総利益率の増加
CO₂排出量の削減
従業員満足度の向上



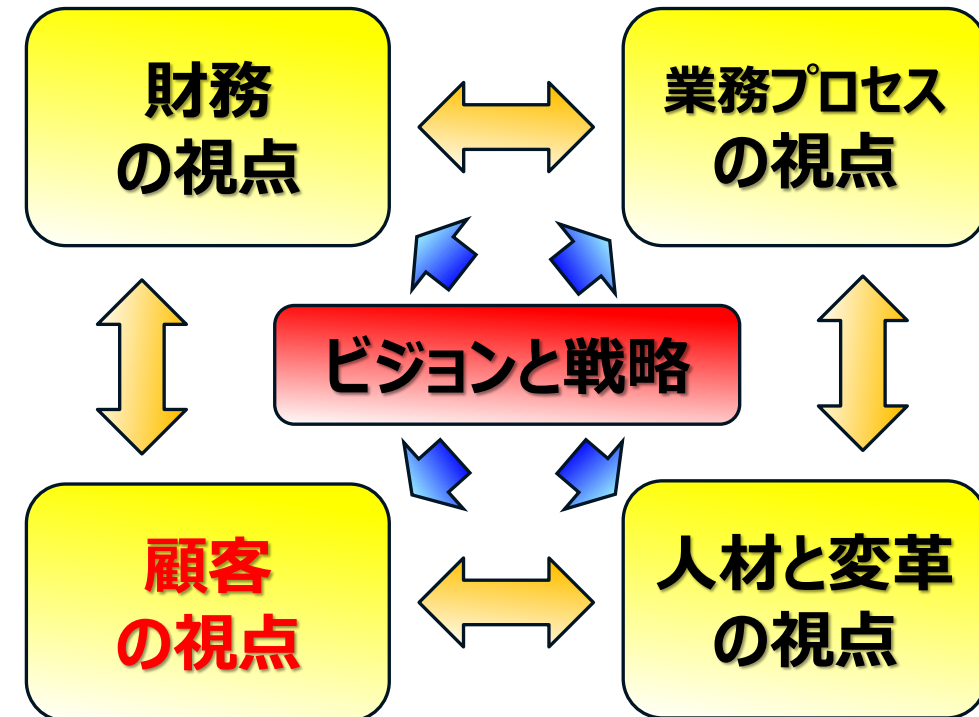
第12次中期経営計画トツプ戦略

2. 「フルオーダー」を究め、顧客価値を提供し続ける （「顧客」の視点）

第11次中期経営計画でもトツプ戦略の一つだった「フルオーダーを究める」はまだまだ究めたとは言えず、かつ顧客に付加価値を提供し続けることが重要である。

<目標>

付加価値の向上
新しい取組の発信
パートナーとの協働



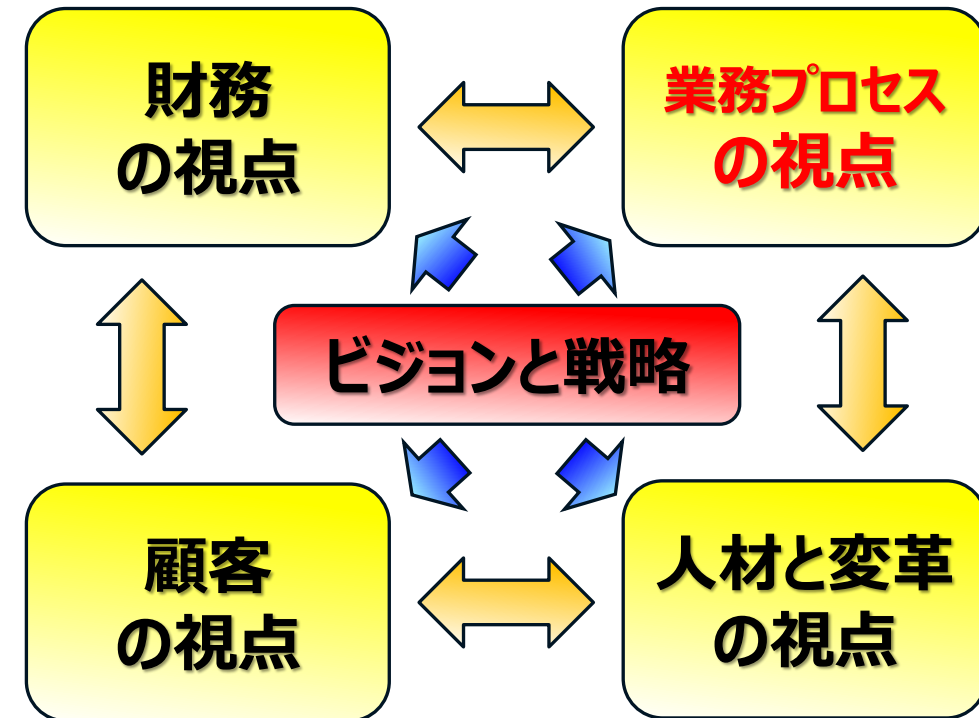
第12次中期経営計画トツプ戦略

3. DXを加速させ、徹底的な業務効率化を実現する（「業務プロセス」の視点）

これまでもDXの活用を推進してきたが、よりDXを加速させ、徹底的な業務効率化を実現することが、付加価値向上の大前提である。

<目標>

組織のホスピタリティ向上
徹底的な業務効率化向上



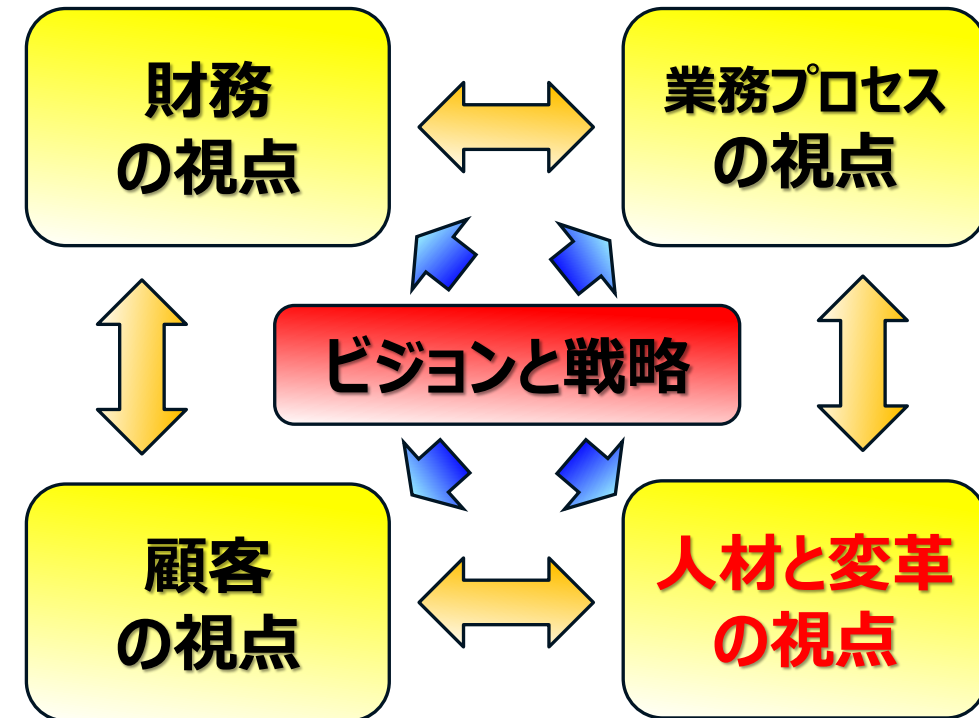
第12次中期経営計画トツプ戦略

4. 心身共に、健康で働きやすい職場環境を創造する（「人材と変革」の視点）

社員の「人材力」を高めるためには、心身共に健康であることが重要である。健康で働きやすい職場環境を創造し、社員の健康を促進する。

<目標>

働きやすい職場環境の創造
「自分ごと」意識の向上
専門能力の向上



「脱炭素」に向けた ロードマップ

脱炭素に向けたロードマップ

「脱炭素社会」に向けて、再生可能エネルギーの活用とともに、CO₂排出量を段階的に削減します。

第12次中期経営計画



※ 上記排出量削減目標は2023年度SCOPE 1・2の合計量からの削減比率

財務目標の ロードマップ

財務目標のロードマップ

創立90周年を迎える2042年度の財務目標を達成するため「脱炭素」、「GX」、「DX」を更に推進します。

第12次中期経営計画

2024年度

売上高

11,520百万

営業利益

595百万

(営業利益率5.2%)

2025年度

売上高

12,000百万

営業利益

231百万

(営業利益率1.9%)

2026年度

売上高

12,000百万

営業利益

416百万

(営業利益率3.5%)

2042年度

売上高

30,000百万

営業利益

3,000百万

(営業利益率10.0%)

働きやすい職場環境 の創造・各種施策

働きやすい職場環境の創造・各種施策

働きやすい職場環境を創造するため第1 2次中計内にて以下の施策を実施

1. コミュニケーションと情報共有

- ・1 on 1ミーティングの実施
- ・部門間コミュニケーション活動

2. 柔軟なワークスタイルとキャリア開発

- ・将来に不安がない人事制度の改革
- ・適切な仕事量（過度な残業の減少）

3. 社員の健康維持とウェルビーイング

- ・一定年齢時の人間ドック受診

4. ワークライフバランスの追求

- ・土曜出勤日の完全廃止
- ・休暇制度の拡充

5. オフィス環境と施設の見直し

- ・フリーアドレスオフィスの導入

さあ、みんなで未来を創ろう。

トータル・システム・ソリューションの
BETSUKAWA